

あいさつ

毎年のことですが、この時期あたりから、3年生のあいさつや行動が今までよりもよくなっていきます。それは、高校入試があるからです。入試では、面接がある高校もあります。

面接は、普段の生活がしっかりできていれば、特別な練習はいらないのかもしれませんが、しかし、なかなかそうはいきません。大人でも、面接があれば、練習をしましょう。

では、どんな練習をするのでしょうか。試験会場への入り方、礼の仕方、歩き方、椅子の座り方、姿勢、「ハイ」という返事、「失礼します」「ありがとうございました」などです。これらは、普段からやっていたら、特別な練習は必要ない人もいますでしょう。日常の学校生活の中で、きちんと礼ができる人は、どのくらいいるのでしょうか。背筋を伸ばして姿勢よく歩ける人はいるのでしょうか。大きな声で明るく「ハイ」「失礼します」「ありがとうございました」と言えるのでしょうか。

世の中の人、一般的に、「あの人は、いつもあいさつしてくれる」あるいは、「あの人は、あいさつもしない」などと、その人を見ている場合が多いようです。つまり、人は、あいさつができるかどうかで、人を見る傾向（けいこう）があるということです。これは、中学生も同じです。

これからは、3年生のあいさつが、よくなっていくことでしょう。それに合わせて、1年生も2年生も、あいさつができる人になりませんか。2学期の残り4週間、約1か月で、あいさつができる人が、どんどん増えていくことを期待しています。

年が明けて、1月5日からは、私立高校入試が始まります。3年生が心配なのは、聞かれたことに答えられるかどうかでしょう。これも、練習をしておかないと、思い通りには話せないものです。普段から、自分の考えや意見を話すことに慣れていれば、そんなに心配する必要はありません。ところが、多くの人、慣れるというレベルまではいっていないでしょう。そこで、練習が必要となります。

今年度の野田中学校のスローガンは、「声を届けよう」です。最も基本となる大事な声が、あいさつです。そして、自分の考えや思い、意見などです。学校生活の中では、これらの声を出す機会が、毎日のようにあります。そのチャンスを生かす人は、どんどん力をつけていきます。ぜひ、みんなが声を出して、みんなが力をつけていく学校にしていきたいと思います。